

神奈川県保険医協会 第29回在宅医療・介護セミナーのご案内

2021.4.30

医療と福祉の連携は、かつて介護保険の出現ですすみ、高齢者や終末期の方のQOLを高めることが可能となりました。

ひるがえって障害のある方を考えますとまだまだ医療と福祉の連携は不十分です。現実には障害児者は数的に増加し重症化しています。高齢者と異なり、専門医療機関から中間施設がないため、直接在宅に退院する事を余儀なくされており家庭に閉じ込められざるを得ない状況があります。

この改善に医療と福祉の連携が求められています。障害児保育・療育、特別支援教育・放課後支援、生活介護・短期入所などの施設系の支援が充実してきました。同時に、訪問診療・訪問看護・訪問PT、ヘルパー派遣などの訪問系支援のさらなる充実が強く求められています。

これらの連携の要が訪問診療であり、その拡充に小児科医のみでなく成人の訪問診療を担う医師にも参加していただきたく、企画いたしました。(プランナー:三宅捷太氏)

第29回在宅医療・介護セミナー

【日 時】 2021年 **5月31日(月)** 19:00～21:00

【場 所】 「zoom」を用いた Web ライブ配信(定員500名)

【テーマ】 **重症心身障害児者の生活をまず知って下さい**

～この子ども達が氏の支援と、多くの支援者との連携を待っています～

◇プログラム◇

座長挨拶とイントロダクション(三宅捷太氏)

報告 障害児者のライフステージからみる支援の現況と課題

報告1 小児専門の基幹病院から見た小児在宅医療の課題と展望 神奈川県立こども医療センター地域連携・家族支援局局長 星野陸夫氏

報告2 0～2歳児の支援の現状と課題 あい診療所 片岡愛氏

報告3 元療育センター長、学校と通所施設の指導医・専門診療所長として みどりの家診療所長 石塚丈広氏

報告4 地域病院のする医療型短期入所長・小児在宅訪問医として 川崎協同病院小児科部長 高村彰夫氏

報告5 障害児者歯科医療と小児在宅歯科医療 開業歯科診療所 ニュータウンはぐくみ歯科副院長 松澤直子氏

質疑応答

座長:神奈川県保険医協会地域医療対策部部員 三宅捷太氏、同部副部長 岩崎克夫氏

【参加費】 無料※今回のみ

【対 象】 医師、歯科医師、医療・介護福祉職等

*日医生涯教育講座 CC:4,12,13,80 申請中

主催:神奈川県保険医協会 / お問い合わせ:地域医療対策部(担当:中田・高橋・知念) TEL045-313-2111

参加申込み方法

ご参加には事前登録が必要となります。

右のQRコードを読み込み、登録フォームからお申込みください



(登録フォーム https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_FABq9ILFSj6dZM73OSmzcw)

*QRコードが読み込めない方は、chiikiiryou.k@gmail.com へ空メールを送信して下さい。

登録案内が自動返信されますので、そちらから事前登録を行って下さい。メールをお送り頂いただけでは、ご参加頂けませんのでご注意ください。

*お申込みは当協会ホームページの[イベントカレンダー]からも可能です <http://www.iiiryou.com/event/>